

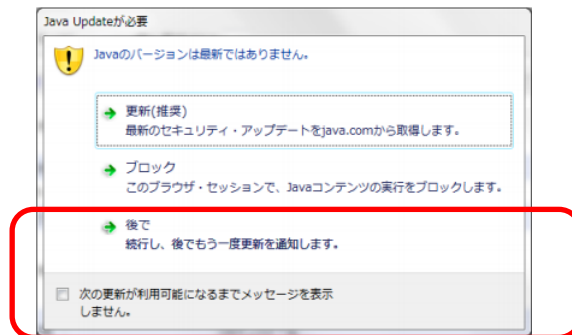
クライアント Java 環境更新に関する留意事項

2014年10月14日にリリースされた Java 7 Update 71 並びに Java 8 がリリースされたことによる Java 環境の更新に関する留意事項について、下記にまとめます。

記

1. 「Java Update が必要」の警告が表示された場合の対処方法について

POWER EGG 利用時（例えば POWER EGG にログイン後）に、下記のような「Java Update が必要」のメッセージが表示される場合があります。



上記のメッセージが表示された場合は、“次の更新が利用可能になるまでメッセージを表示しません”にチェックを入れ、“後で”を選択してください。

※ “ブロック”を選択すると、正常に動作しなくなります。

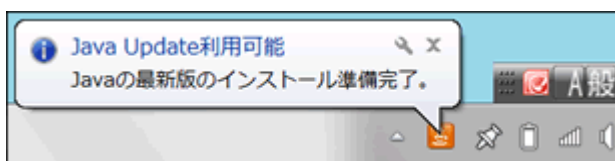
注意！！

”更新(推奨)”を選択すると、java.comの「Java 8 Update 25のダウンロードページ」にジャンプしてしまいます。Java 8 Update 25の動作確認が終了するまでは、”更新(推奨)”を選択しないようにしてください。万が一、「Java 8 Update 25のダウンロードページ」にジャンプした場合、インストールしないようにしてください。

2. 「Java 7 Update 71」へのアップグレード方法について

(ア) Java Update のツールチップ・バルーンが表示されている場合

新しい Java 更新を利用可能な場合、Windows のツールバー（右下）に以下のようにツールチップ・バルーンが表示されます。

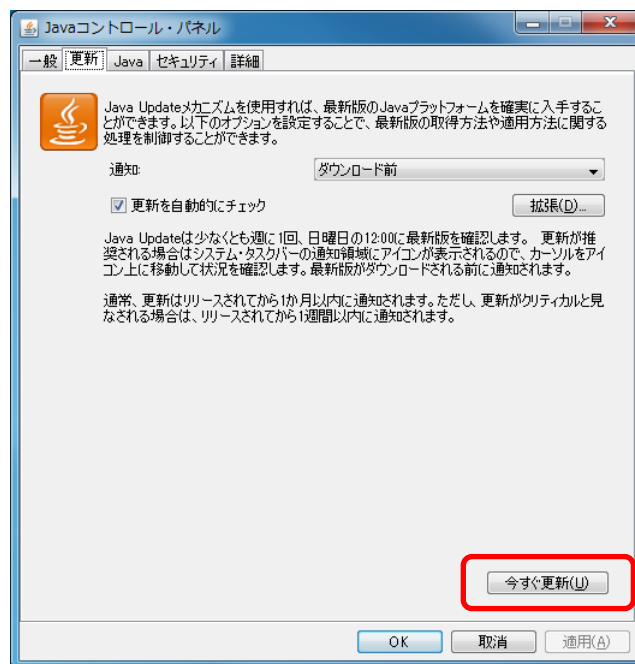


上記のツールチップ・バルーンが表示されている場合、ツールチップ・バルーンをクリックしてください。次のような画面が表示されます。”インストール”を実行すると、Java 7 Update 71 にアップグレードされます。



(イ) Java Update のツールチップ・バルーンが表示されていない場合

上記のようなツールチップ・バルーンが表示されていない場合、OS のコントロールパネルから Java コントロールパネルを起動し、「更新」タブを選択します。”今すぐ更新” ボタンをクリックします。



”インストール”を実行すると、Java 7 Update 71 にアップグレードされます。



3. 「Java 7 Update 71」のインストール方法について

Java 7 がインストールされていない環境に新規にインストールする場合は、下記の方法でインストールを行ってください。

Java ホームページの Java7 に関する情報(http://java.com/ja/download/faq/java_7.xml)を起動します。



このページより、「Java 7 ダウンロード」のリンクをクリックします。

URL : http://java.com/ja/download/manual_java7.jsp



上記のページより、32 ビットのインストーラでインストールしてください。

- ※ インストール・アップグレード時のユーザー・アカウント制御ダイアログについて
Windows 設定によっては、以下のダイアログが表示される場合があります。このダイアログが表示された場合は、「はい」を選択してください。「いいえ」を選択すると、インストールが中止されます。



以上